

■コメント

1. インフルエンザ

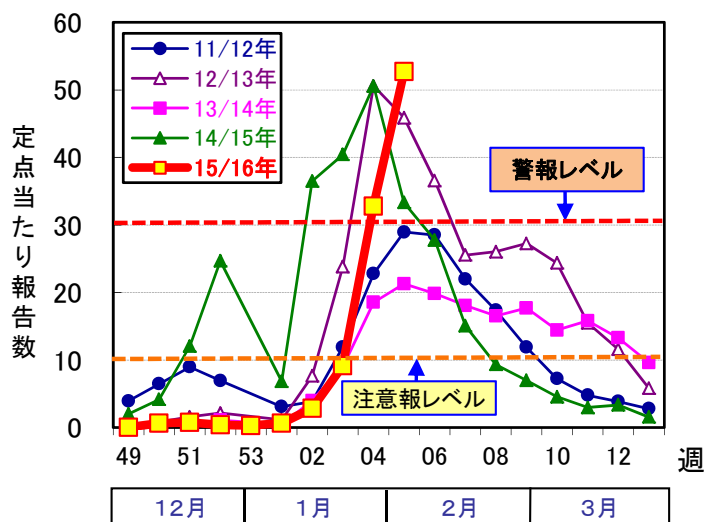
定点当たり52.7人と前週からさらに増加し、依然警戒レベル(定点当たり30.0人)を超え、多い状況となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第4週は46件、第5週は81件報告されており、流行が拡大しています。

なお、第5週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が141人、B型陽性が499人報告されています。(次頁参照)

健康管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取など、感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1951	52.73	31.59	▲
小児科	咽頭結膜熱	4	0.17	0.32	◇
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	2.54	1.63	◇
小児科	感染性胃腸炎	141	5.88	9.97	◇
小児科	水痘	12	0.50	1.11	◇
小児科	手足口病	-	-	0.24	◇
小児科	伝染性紅斑	30	1.25	0.11	◇
小児科	突発性発しん	9	0.38	0.38	◇
小児科	百日咳	2	0.08	0.04	◇
小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	◇
小児科	流行性耳下腺炎	10	0.42	0.59	◇
小児科	RSウイルス感染症	8	0.33	0.47	◇
小児科	急性出血性結膜炎	-	-	-	◇
小児科	流行性角結膜炎	3	0.38	0.38	◇
小児科	細菌性髄膜炎	-	-	-	◇
小児科	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	◇
小児科	マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.23	◇
小児科	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
小児科	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	1.00	-	◇

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	◇	◇	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	□	□	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	20	女性(20歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・2人
4	A型肝炎	1	2	女性(40歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	男性(50歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺 炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 、ロタ ウイルス)
報告数	広島市	第1週	23	14	42	174	13	-	41	4	-	-	47	21	-	8	-	-	3	-	2
		第2週	103	17	56	153	11	1	37	10	-	1	25	12	1	6	-	-	2	-	1
		第3週	329	13	61	158	10	2	32	4	1	1	14	7	-	5	-	-	1	-	1
		第4週	1,180	8	79	193	14	3	42	7	2	2	17	8	-	5	-	-	6	-	8
		第5週	1,951	4	61	141	12	-	30	9	2	-	10	8	-	3	-	-	4	-	7
定点当 たり	広島市	第1週	0.64	0.61	1.83	7.57	0.57	-	1.78	0.17	-	-	2.04	0.91	-	1.00	-	-	0.43	-	0.29
		第2週	2.86	0.74	2.43	6.65	0.48	0.04	1.61	0.43	-	0.04	1.09	0.52	0.13	0.75	-	-	0.29	-	0.14
		第3週	9.14	0.57	2.65	6.87	0.43	0.09	1.39	0.17	0.04	0.04	0.61	0.30	-	0.63	-	-	0.14	-	0.14
		第4週	32.78	0.35	3.43	8.39	0.61	0.13	1.83	0.30	0.09	0.09	0.74	0.35	-	0.63	-	-	0.86	-	1.14
		第5週	52.73	0.17	2.54	5.88	0.50	-	1.25	0.38	0.08	-	0.42	0.33	-	0.38	-	-	0.57	-	1.00
	全国	第3週	10.56	0.41	3.03	8.09	0.48	0.04	0.77	0.41	0.02	0.02	0.66	0.70	0.01	0.69	0.02	0.05	0.58	0.02	0.20
		第4週	22.57	0.41	3.36	7.77	0.39	0.05	0.76	0.38	0.01	0.01	0.85	0.61	-	0.68	0.01	0.04	0.52	0.02	0.27

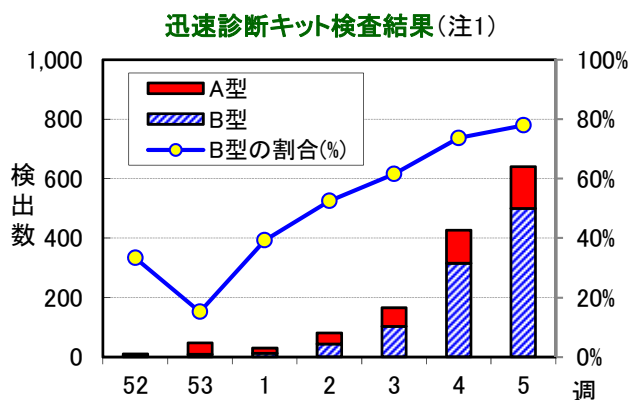
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.9)	6	男	2016/01/27	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(38.8)	39	女	2016/01/27	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(40.0) 細気管支炎	2	女	2016/01/27	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(40.3) 上気道炎	1	女	2016/01/28	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎	7	男	2016/01/29	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎 咽頭炎	11	男	2016/01/29	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.1)	27	女	2016/01/30	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(37.9)	42	女	2016/01/30	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.7)	27	女	2016/01/30	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎	2	女	2016/02/03	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
RSウイルス感染症	発熱(38.6) 細気管支炎	1	男	2015/12/17	鼻汁	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.7) 下気道炎	1	男	2015/12/19	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	上気道炎 喘息	4	女	2015/12/21	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズンのインフルエンザウイルス検査状況



基幹病院(2か所)における迅速診断キット検査結果では、第1週以降、B型の割合が増加しており、今シーズン(9月以降)の累計は、A型陽性が433人、B型陽性が984人と、B型が69.4%を占めています。

なお、広島市衛生研究所の遺伝子検査(注2)では、今シーズンは、A(H1N1)2009型が9件、A(H3)型が5件、B型(ビクトリア系統)が9件、B型(山形系統)が4件検出されています。

(注1) 迅速診断キット検査結果は、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)からの報告です。

(注2) 感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2016年第5週(2月1日~2月7日)